



# RadarOpus と ハーネマンの病気の分類

(エワルト・ストットラー)

このマニュアルでは、特にハーネマンの病気の分類と共に RadarOpus を使うかヒントをいくつかご紹介いたします。

病気の分類には、8つのクリップボードが使える RadarOpus のパッケージが理想的ですが、6つのクリップボードでも大半のケースで使用できます。

RadarOpus の使い方についての一般的な説明の詳細については、一般的な RadarOpus のマニュアルを参照してください。



【ヘルプ(Help)】メニューから【RadarOpus マニュアル(RadarOpus Manual)】を選択すると、RadarOpus のマニュアルが参照できます。

チュートリアル動画は「[www.radaropus.com](http://www.radaropus.com)」のサイトにアクセスして「VIDEO」を選択してください。

メニューを日本語で表示したい場合は【Tools】メニューから【Options】を選択して【Interface】タブの「Language of program」から「Japanese」を選択してください。

## レパトライズするためのクリップボードを準備する

RadarOpus では、クリップボードでレパトライズします。レパトライズするためのクリップボードを用意します。

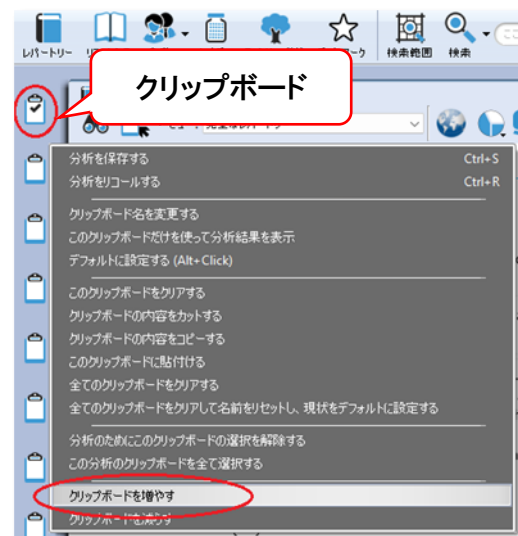
購入したパッケージにより、使用できるクリップボードの最大数が次のように異なります。

Silver : 3

Gold : 6

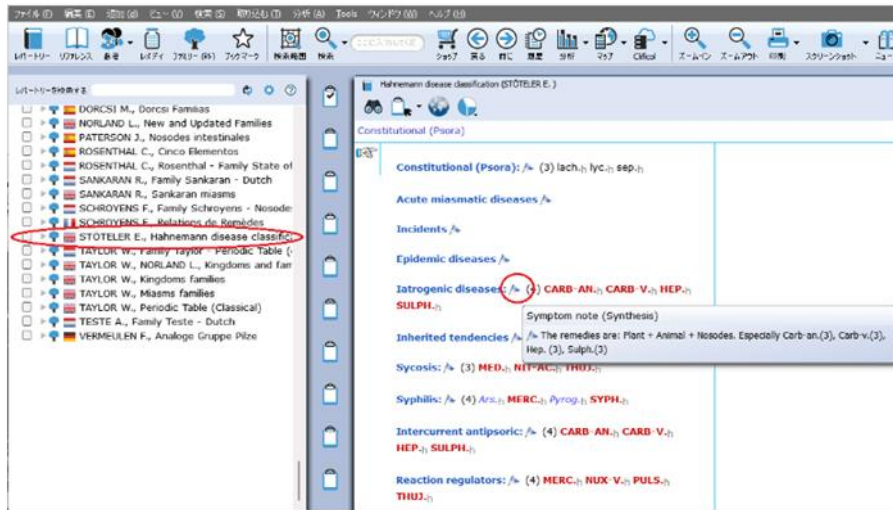
Diamond : 12

必要な数のクリップボードが表示されていない場合、クリップボードにマウスオーバーして右クリックし、【クリップボードを増やす (More clipboards)】を選択してください。



## 8つの病気の種類と分類

ストットラーの病気の分類には8つの病気のカテゴリーがあります。  
 左上の【レパートリー(Repertories)】をクリックし、レパートリーの中から「STÖTELER E. Hahnemann disease classification」を選択してください。



次の8つの病気のカテゴリーがあります。

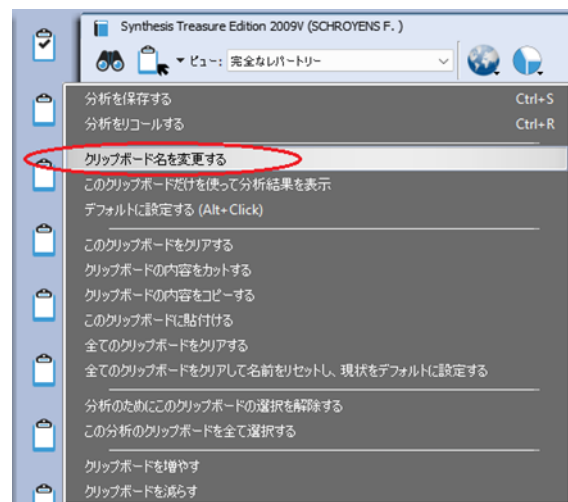
英語	日本語
Constitutional (psora)	根本体質(ソーラ)
Acute miasmatic diseases	急性マヤズム病
Incidents	出来事
Epidemic diseases	流行病
Iatrogenic diseases	医原病
Inherited tendencies	遺伝的傾向
Sycosis	サイコーシス
Syphilis	スフィリス

## クリップボードの名前を変更する

クリップボードの名前を病気のカテゴリー名に変更します。

1. クリップボードにマウスオーバーして右クリックし、【クリップボード名を変更する(Change clipboard name)】を選択してください。

【クリップボード(Clipboard)】ダイアログボックスが表示されます。



- 好きな名前を入力して【OK】ボタンをクリックします。

この名前をデフォルトにする場合は「この名前をデフォルトとして保存する(Save the name as default name)」にチェックを入れて【OK】ボタンをクリックします。



## ループリックを選択してクリップボードに取り込む

病気の分類では、病気のカテゴリー（花びら）ごとに、それぞれ一つずつクリップボードを使ってレパトライズします。レパトライズするために、症状のループリックを選択します。

ループリックの選択には、次の2つの方法があります。

- マウスで選択する

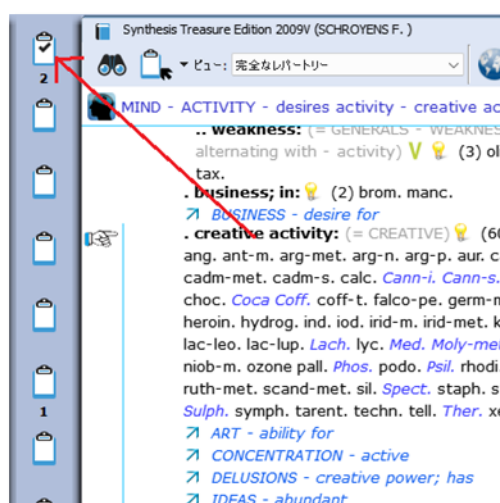
右の例では「creative activity」というループリックにマウスオーバーしてクリップボードにドラッグアンドドロップします。

- キーボードで選択する

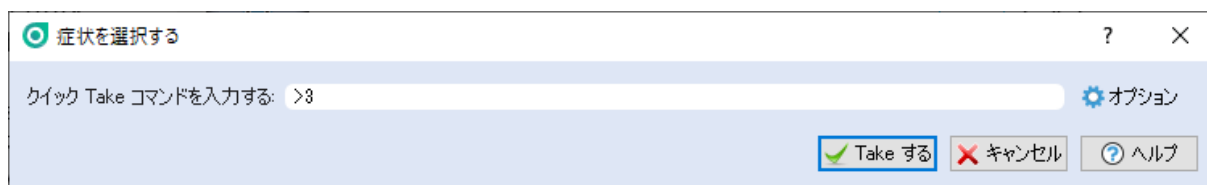
- 矢印キーで選択したいループリックにマウスを合わせる。

- 【Shift】 + 【+】 キーを押す。  
【症状を選択する(Take a symptom)】ダイアログボックスが表示されます。

- 【Enter】 キーを押す。  
クリップボードに選択したループリックが入ります。



例えば3つ目のクリップボードに入れたい時は、【クイック Take コマンドを入力する(Type your quick take command)】テキストボックスに「>3」と入力して【Enter】キーを押します。



## デフォルトのクリップボードを変更する

アクティブなクリップボードにはチェックマークが表示されています。デフォルトでは、一番上のクリップボードがアクティブです。



デフォルトのアクティブなクリップボードを変更するには、該当するクリップボードにマウスオーバーして右クリックし、「**デフォルトに設定する(Set as default)**」を選択するか、**【Alt】** キーを押しながらマウスでクリックしてください。

右の例では、デフォルトのクリップボードが 3 番目のクリップボードに設定され、チェックマークが表示されています。この状態でルーブリックを選択すると、3 番目のクリップボードに取り込まれます。



## ルーブリックに重み付けをする

各レパトリーのレメディには 1~4 度の重み付けがあります。

1 度:	ars.
2 度:	Ars.
3 度:	ARS.
4 度:	ARS.

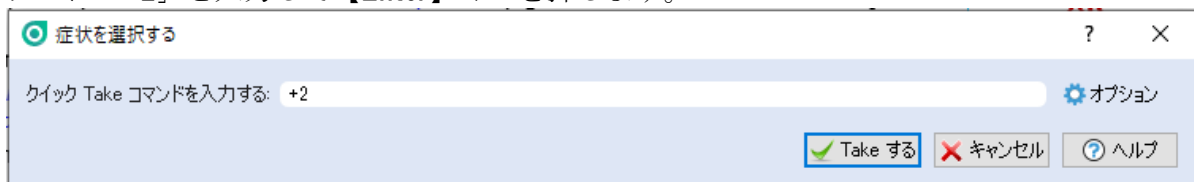
特定のルーブリックを重視したい場合、ルーブリックにも 1~4 度の重み付けをすることができます。デフォルトでは全て 1 度でクリップボードに取り込まれます。

	air.	bell.	ign.	lyc.	nat-c.	phos.	plak.	puls.	verat.	acon.	anac.	ars.	calc.	caust.	cham.	cocc.	con.	graph.	hyos.	lach.	merc.	nat-m.	nux-w.	op.
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

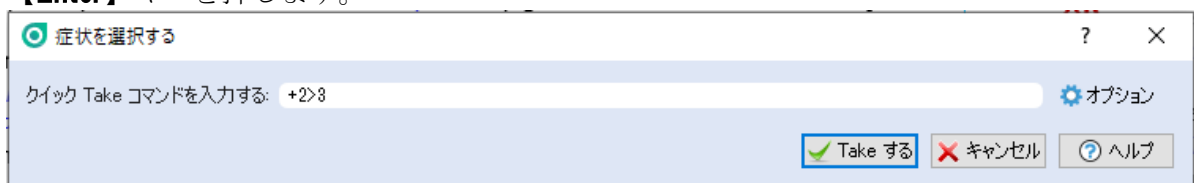
ルーブリックに 3 度の重み付けをすると、**ルーブリックの強度(3 度) × レメディの強度** で点数化されます。その結果、点数の高いレメディが重視されることになります。

	air.	bell.	ign.	lyc.	nat-c.	phos.	plak.	puls.	verat.	acon.	anac.	ars.	calc.	caust.	cham.	cocc.	con.	graph.	hyos.	lach.	merc.	nat-m.	nux-w.	or.
1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

2 度の重み付けをして取り込みたい場合、**【クイック Take コマンドを入力する】** テキストボックスに「+2」と入力して**【Enter】** キーを押します。



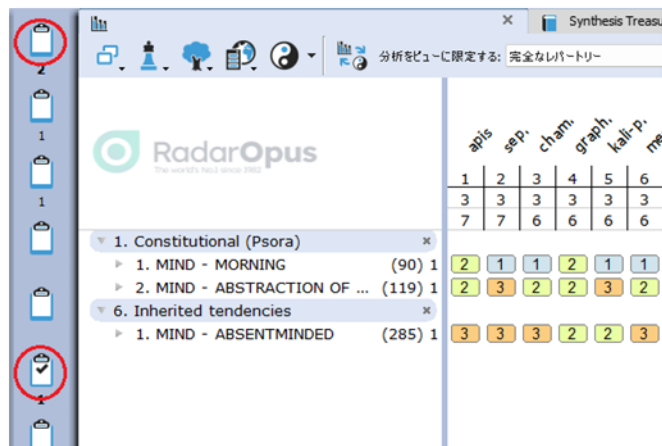
3 番目のクリップボードに 2 度の重み付けをして取り込みたい場合、「+2>3」と入力して**【Enter】** キーを押します。



## 1つまたは複数のクリップボードを使って分析する

- 1つのクリップボードでレポートライズする場合  
該当するクリップボードをクリックします。

- 複数のクリップボードを組み合わせてレポートライズする場合  
右のように、1番目と6番目のクリップボードを組み合わせて分析したい場合、1番目のクリップボードをクリックし、Windowsの場合は【Ctrl】キー、Macの場合は【Cmd】キーを押しながら、6番目のクリップボードをクリックします。



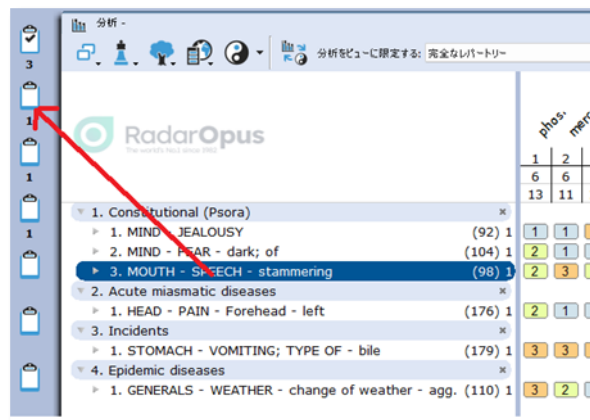
- 全てのクリップボードを組み合わせてレポートライズする場合  
【分析(Analysis)】ボタンをクリックします。



## ループリックを別のクリップボードに移動する

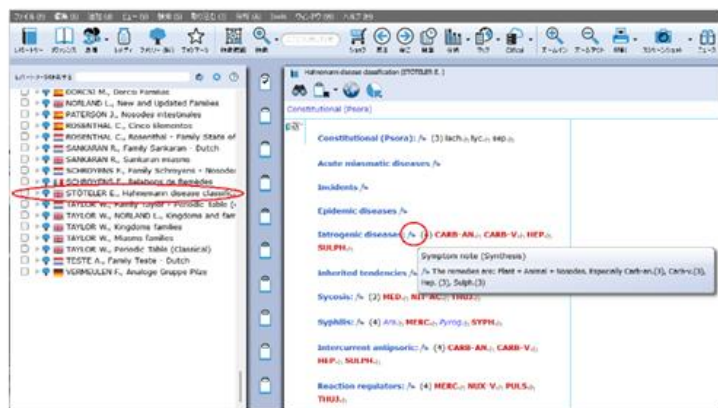
クリップボードにループリックを取り込んだ後、別のクリップボードに移動することができます。

ループリックを選択し、別のクリップボードにドラッグアンドドロップします。



## 特定のレメディグループ (科) をハイライトまたは限定する

レポーター一覧の「Families」§に「Stöteler F. Hahnemann disease classification」があります。その中で、特定の 카테고리 (分類) の症状に対してどのレメディグループから処方する必要があるのかを確認できます。このレメディグループを「Families」と呼びます。

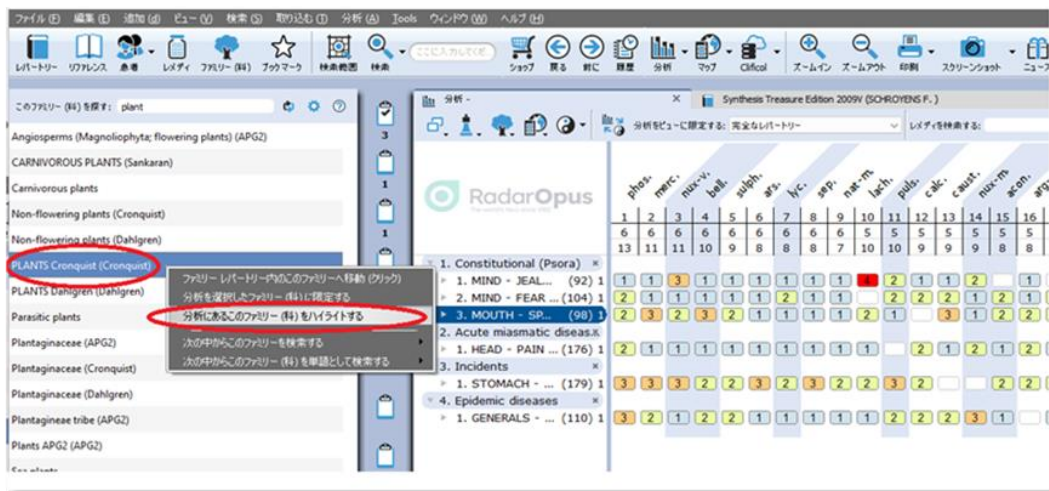


次の手順で各レメディグループをハイライトできます。例えば植物レメディだけをハイライトしたい場合、

1. **【分析(Analysis)】** ウィンドウを表示させた状態で **【ファミリー(科)(Families)】** ボタンをクリックする。  
左側にファミリーに属するリスト (TOC : table of contents) が表示されます。
2. リストの中から「**PLANTS Cronquist(Cronquist)**」を選択して右クリックする。
3. **【分析にあるこのファミリー(科)をハイライトする(Highlight this family in the analysis)】** を選択する。  
植物レメディだけ色が変わります。

複数のファミリー (科) を選択したい場合 (バージョン 3.2 以上)、手順 2~3 を繰り返します。

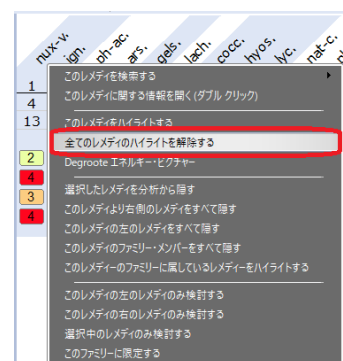
**【分析にあるこのファミリー(科)に限定する(Limit the analysis to selected family)】** を選択すると、植物レメディだけが表示されます。



## ハイライトあるいは限定を解除する

- **ハイライトを解除する**

レメディ名にマウスオーバーして右クリックし、**【全てのレメディのハイライトを解除する(Unhighlight all remedies)】** を選択します。



- **限定を解除する**

特定のファミリーのレメディの限定表示を解除する場合、右の例では「**PLANTS Cronquist**」のループをクリックし、Windows の場合 **【Delete】** キーを、Mac の場合 **【Fn】 + 【Backspace】** キーを押します。あるいは右クリックして **【削除(Delete)】** を選択します。



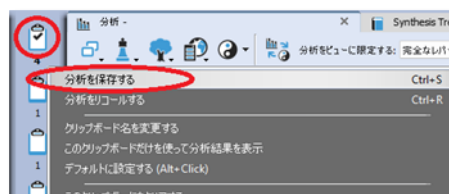
# クリップボードを保存あるいは患者ファイルに保存する

クリップボードを保存する方法がいくつかあります。

1. 患者ファイルと紐付けることなくクリップボードのみ保存する場合  
→ 「(1)フォルダーにクリップボードを保存する」を参照してください。
2. 患者ファイルと紐付けてクリップボードを保存する場合  
→ 「(2)新規または既存の患者ファイルにクリップボードを保存する」を参照してください。
3. クリップボード情報を他のホメオパスと共有する場合  
→ 「(3)クリップボードをエクスポートする」を参照してください。

## (1) フォルダーにクリップボードを保存する

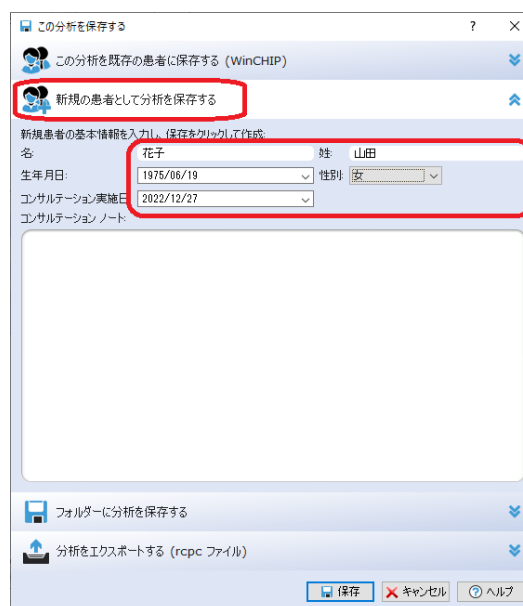
1. クリップボードにマウスオーバーして右クリックし、【分析を保存する(Save analysis)】を選択します。  
【この分析を保存する(Save current analysis)】画面が表示されます。
2. 「フォルダーに分析を保存する(Save current analysis to a folder)」を選択し「分析名を指定してください(Specify the name for the analysis)」に好きな名前を入力します。  
必要に応じて「この分析のノート(Note of the analysis)」に短い説明を追加します。
3. 【保存(Save)】ボタンをクリックする。  
クリップボードが保存されます。



## (2) 新規または既存の患者ファイルにクリップボードを保存する

### a. 新規の患者ファイルにクリップボードを保存する

1. 【この分析を保存する】画面で【新規の患者として分析を保存する(Save current analysis to a new patient)】を選択する。  
患者の次の基本情報を入力します。
  - ・名(First name)
  - ・姓(Last name)
  - ・生年月日(Date of birth)
  - ・性別(Sex)
  - ・コンサルテーション実施日(Date of consultation)必要に応じて「コンサルテーションノート(Consultation note)」に説明を追加します。



2. 【保存】ボタンをクリックする。

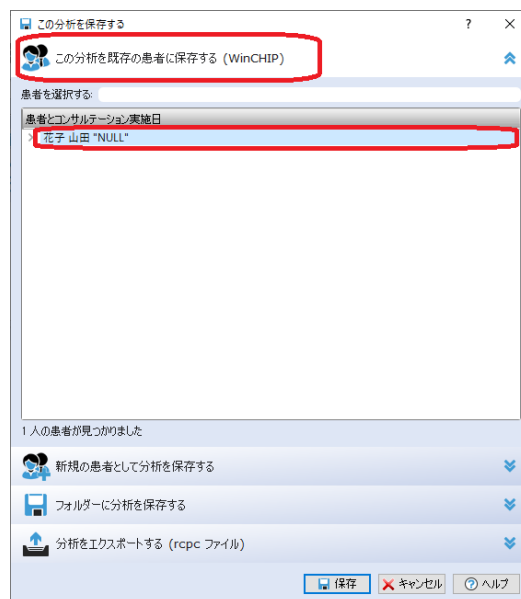
## b. 既存の患者ファイルにクリップボードを保存する

1. 【この分析を保存する】画面で【この分析を既存の患者に保存する(Save current analysis to a existing patient)】を選択する。

2. クリップボードの保存先の患者の名前を選択する。  
コンサルテーションの新しい日付が作成されます。患者の名前の左側にある「>」をクリックすると、コンサルテーションの日付が表示されます。あるいは、既存のコンサルテーションの日付を選択することもできます。



3. 【保存】ボタンをクリックする。



### (3) クリップボードをエクスポートする

1. 【この分析を保存する】画面で【分析をエクスポートする(Export current analysis)】を選択する。

2. 好きなファイル名を入力する。

3. 【保存】ボタンをクリックする。



## 患者ファイルを新規に作成あるいは既存の患者ファイルを開く

患者ファイルを使用する場合、患者がコンサルテーションルームに入ってくる時に、最初に新規の患者ファイルを作成するか、患者ファイルが既に存在していれば、そのファイルを開くことが最善です。

患者ファイルの使い方の詳細については RADAR/Opus のマニュアルを参照してください。



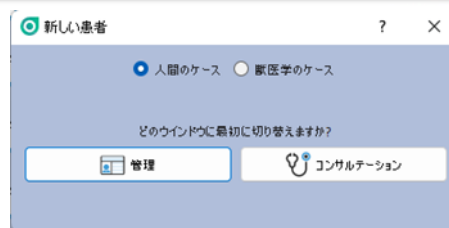
## (1) 新規の患者ファイルを作成する

1. **【患者(Patients)】** ボタン右側の▼をクリックし、**【新規患者を作成する(Create a new patient)】** を選択する。

**【新しい患者(New patient)】** 画面が表示されます。



2. 「人間のケース(Human case)」あるいは「獣医学のケース(Veterinary case)」を選択し、**【管理(Administrative)】** あるいは**【コンサルテーション(Consultation)】** ボタンをクリックする。  
患者ファイルを作成した後、クリップボードに症状を取り込むことができます。

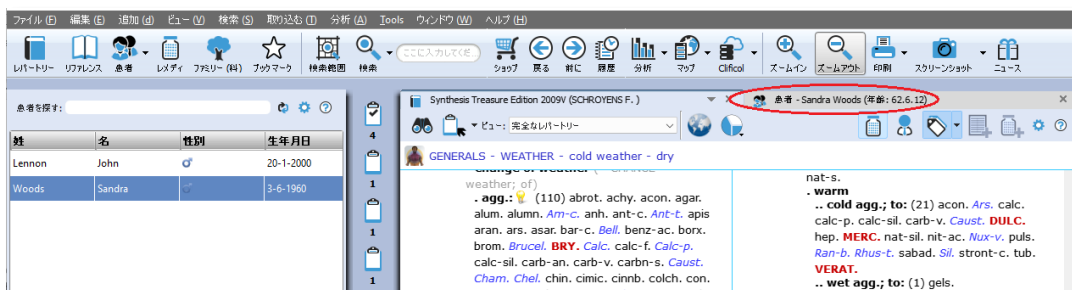


患者ファイルを保存すると、クリップボード (分析) は自動的に、現在の患者ファイルにコンサルテーションの日付と共に保存されます。

## (2) 既存の患者ファイルを開く

1. **【患者】** ボタン右側の▼をクリックし、**【患者リストを開く(Open list of patients)】** を選択する。  
画面の左側に患者リストが表示されます。

2. 患者リストから患者を選択する。  
右側のタブに選択した患者の情報が表示されます。その後、クリップボードに症状を取り込むことができます。



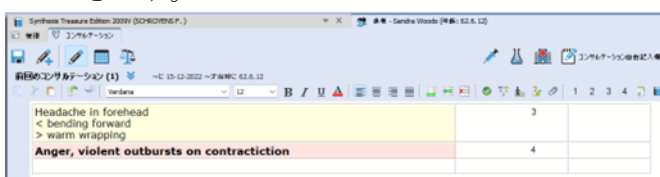
## 病気の分類と共に患者ファイルを使用する

患者ファイルを使用してテキストエディタで患者の諸症状を記録する場合、特に病気の分類に役立つ機能がいくつかあります。

### (1) テキストエディタのフィールド

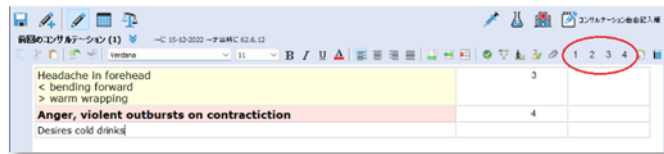
コンサルテーションでの文章をトピック (症状とその関連情報) ごとに分類するために、キーボードから次の2つのキーを使うことができます。

- **【Enter】キー** : 同じフィールド内で新しい行を増やす。
- **【Tab】キー** : 新しいフィールドを増やす。



## (2) フィールドに強度を追加する (Diamond 限定)

デフォルトでは、最低の強度 **1** に設定されています。必要に応じて **2** ~ **4** の強度に変更できます。



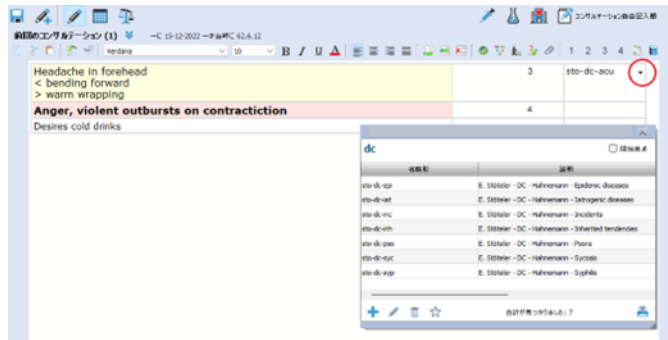
## (3) フィールドに病気の分類ラベルを追加する (Diamond 限定)

それぞれの症状がどのグループに属するか、ストットラーの病気の分類に基づいて、病気の分類ラベルを追加することができます。

RADAROpus では「ラベル(Label)」のことを「タグ(Tag)」とも呼びます。

**[F9]** キーを押すか、最後のフィールドの▼をクリックすると、病気の分類ラベルが表示されます。

右の病気の分類ラベルから選択します。



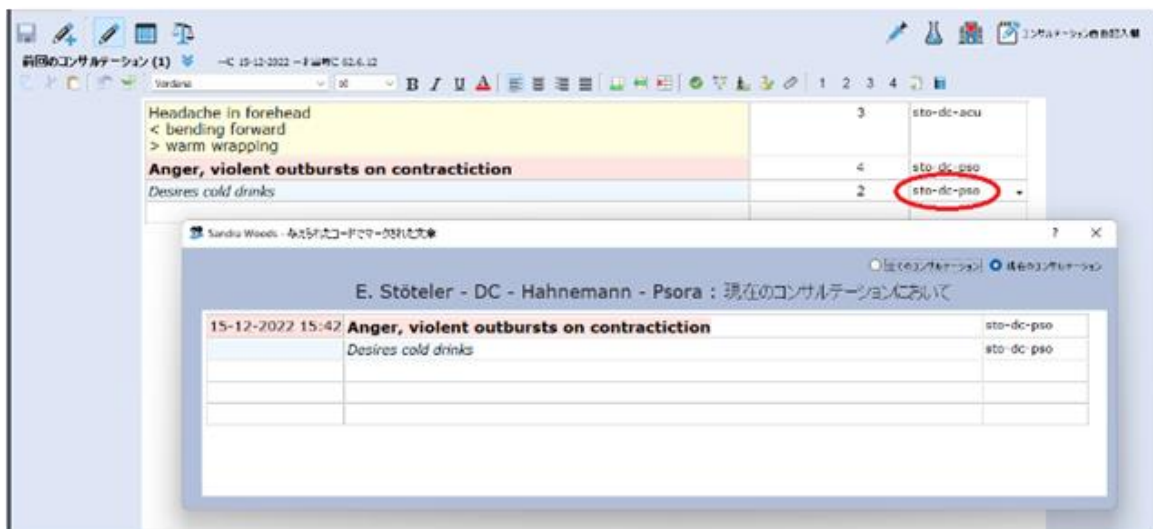
sto-dc-acu	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Acute miasmatic diseases
sto-dc-epi	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Epidemic diseases
sto-dc-iat	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Iatrogenic diseases
sto-dc-inc	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Incidents
sto-dc-inh	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Inherited tendencies
sto-dc-pso	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Psora
sto-dc-syc	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Sycosis
sto-dc-syp	E. Stötelor - DC - Hahnemann - Syphilis

## (4) 特定の病気の分類グループの症状を全て表示する (Diamond 限定)

症状に病気の分類ラベルを追加した後、その病気の分類グループの一つに属する症状を全て参照することができます。

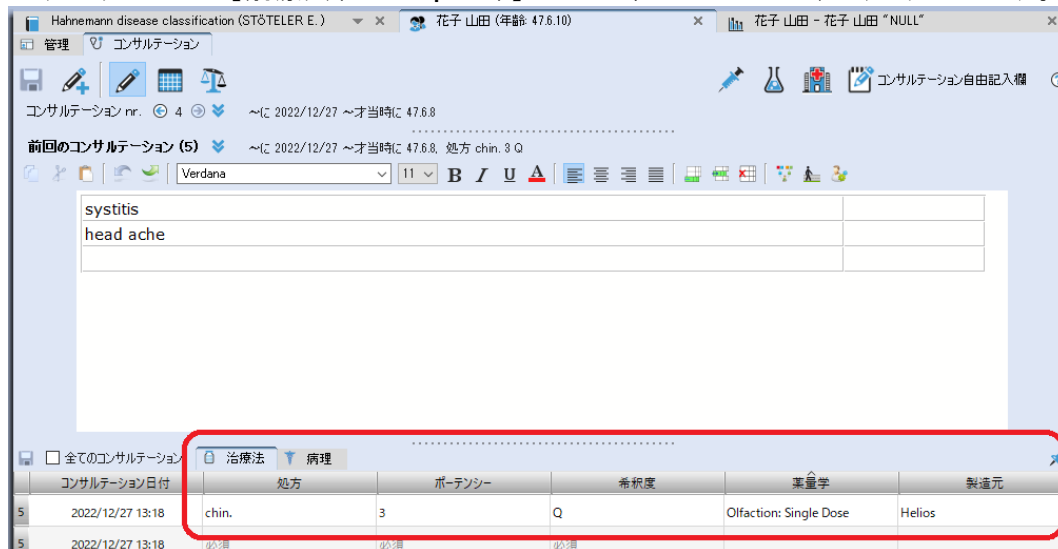
最後の列に追加されたラベル (タグ) の一つをクリックすると、そのグループに属する症状だけが全て表示されます。

タグ付された全ての症状を表示するには「**全てのコンサルテーション(Current consultation)**」または「**現在のコンサルテーション(all consultations)**」のいずれかを選択できます。



## 処方レメディを記録する

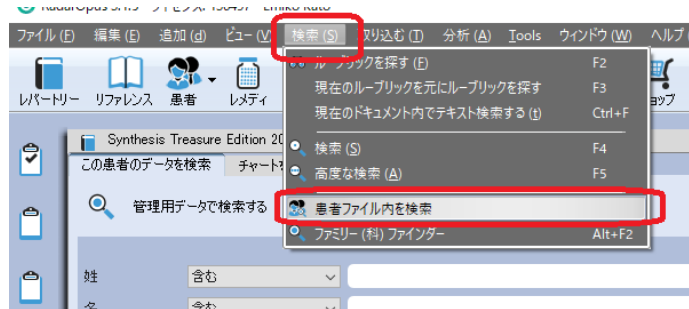
患者ファイルの【治療法(Prescription)】タブで、処方レメディを記録できます。



## テキストエディタの便利な使い方

### (1) 全患者ファイルのテキストを全文検索する

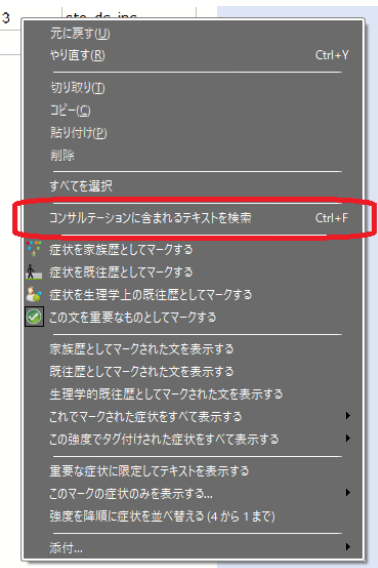
全患者ファイルのテキストを全文検索したい場合、【検索(Search)】メニューの【患者ファイル内を検索(Search in the patient file)】を選択します。



### (2) 右クリックからテキストを検索する (Diamond 限定)

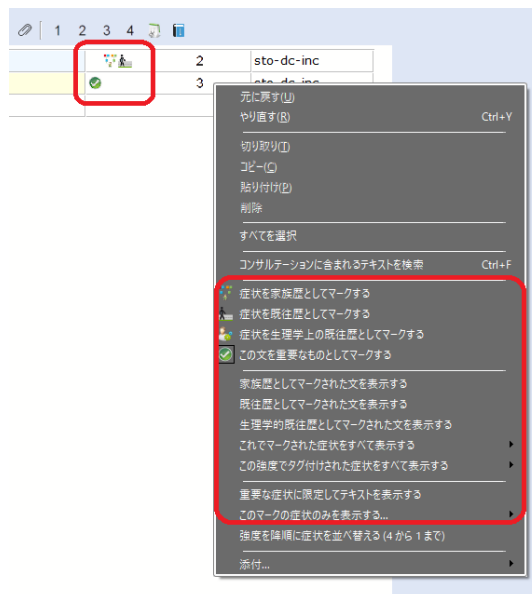
患者ファイルのテキストエディタのフィールドにマウスオーバーして右クリックすると、便利な機能のメニューが表示されます。

【コンサルテーションに含まれるテキストを検索(Search for words in the consultation text)】を選択すると、この患者の「現在のコンサルテーション」あるいは「全てのコンサルテーション」のテキストが検索できます。



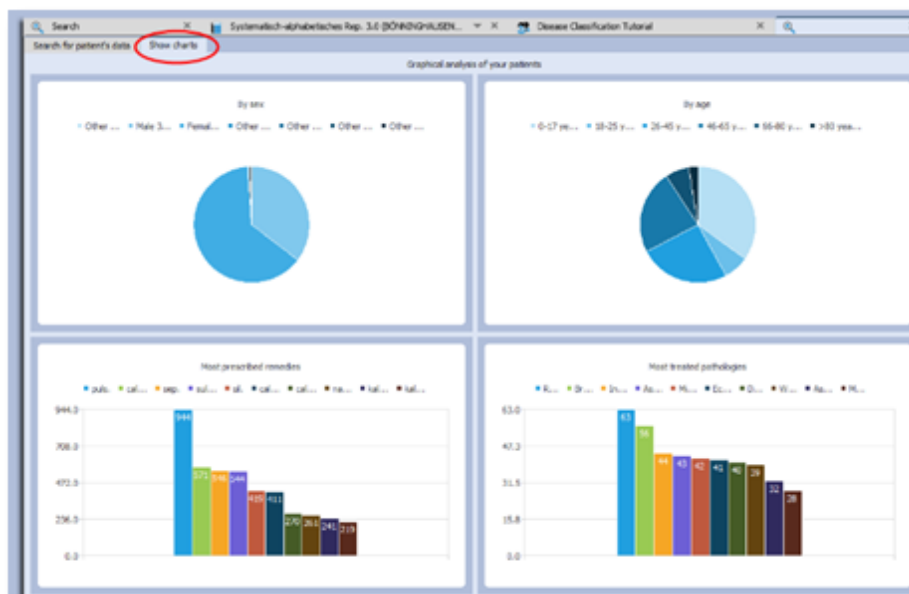
### (3) 特定のタグを付けたテキストを検索する (Diamond 限定)

「家族歴」や「既往歴」など、各フィールドに特定のタグ（マーク）を付け、そのフィールドのみを表示することができます。そして、「現在のコンサルテーション」あるいは「全てのコンサルテーション」に絞って特定のタグのフィールドを表示できます。



### (4) グラフを表示する

患者のデータベースの統計的な概要も見ることができます。



RADAROpus の一般的な操作方法については、下記のウェブサイトのマニュアルあるいはチュートリアル動画を参照してください。

[www.radaropus.com](http://www.radaropus.com).

ハーネマンの病気の分類の詳細については、下記のウェブサイトを参照してください。

(英語) [www.ewaldstoteler.com](http://www.ewaldstoteler.com)

RadarOpus の詳細については、下記のウェブサイトを参照してください。

[www.radaropus.com](http://www.radaropus.com).